

平成27年10月8日  
四国地方整備局 四国技術事務所

## 災害に備えて遠隔操縦式建設機械の技術者を養成します

～遠隔操縦式バックホウの操作訓練の開催～

四国技術事務所では、災害現場の早期復旧に役立つ『遠隔操縦式バックホウ』を2台保有しています。

この機械を使用して、遠隔の安全な場所から土砂を排除する訓練を行います。

訓練対象者は、四国技術事務所が防災協定を締結している建設会社等です。

日 時：平成27年10月14日（水） 9：00～17：00  
10月15日（木） 9：00～17：00

場 所：国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所 構内  
香川県高松市牟礼町牟礼1545

参加予定者：建設会社オペレータ、整備局職員（参加予定者20名程度）  
この訓練は、一人半日間を予定しています。

※遠隔操縦式バックホウは油圧ショベルとも言われている建設機械で、二次災害の発生が予想される災害現場で、オペレータが機械本体から最大100m程度離れた安全な場所から無線操縦できる特徴を持っています。

本施策は、四国圏広域地方計画「№6 防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

問い合わせ先：

国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所  
副所長 大前 勉（内線204）  
施工調査・技術活用課長 元木真二（内線381）  
TEL（087）845-3135（代表）

# 災害現場における遠隔操縦式バックホウの活躍

(H23 紀伊半島大水害災害復旧現場（奈良県五條市大塔町）)



平成23年9月台風23号による紀伊半島大水害の災害復旧現場では、人が近づけない危険な現場で四国技術事務所保有の遠隔操縦式バックホウが活躍しました。